

# ○ サンシュユ (山茱萸)

## 語源

山茱萸の「茱萸」とは、呉茱萸（ごしゅゆ。ミカン科の落葉低木で、未成熟果実を冷えや鎮痛に用いる）の別名。「茱」は赤い実をならせる植物を指し、「萸」とはゴシュユの実のことと言われている。サンシュユが、秋にゴシュユのような果実を実らせるためにこのような名となっている。別名には「ハルコガネバナ（春黄金花）」、「サンゴバナ（珊瑚花）」、「アキサンゴ（秋珊瑚）」がある。



## 基原

ミズキ科 落葉小高木  
サンシュユ *Cornus officinalis*

## 薬用部分

果実

## 産地

中国（浙江、安徽、河南、山西、陝西、四川省など）、韓国

## 主な薬効

滋養、強壮薬として、寝汗、頻尿、インポテンツ、脚気などに用いる。

## 主な成分

イリドイド配糖体： ロガニン、モロニシド☒  
セコイリドイド配糖体： スウェロシド☒  
トリテルペン： ウルソール酸、オレアノール酸☒  
タンニン： トラパイン(コルヌスタンニン1)、テリマグランジンI (コルヌスタンニン2)、イソテルケビンなど



## 代表的処方

主として漢方処方用薬であり、保健強壮薬とみなされる処方に少数例配合されている。

### 【牛車腎気丸】

ゴシャジンキガン  
下肢痛、腰痛、しびれ、老人のかすみ目、かゆみ、排尿困難、頻尿、むくみに用いられる。  
(処方内容) 地黄／牡丹皮／山茱萸／桂枝／山薬／附子／沢瀉／牛膝／茯苓／車前子

### 【八味地黄丸】

ハチミジオウガン  
食欲異常亢進、糖尿病、腎性高血圧症、前立腺肥大症、萎縮腎、夜尿症、夢精、老人性腰痛、インポテンツ、白内障に用いられる。  
(処方内容) 地黄／山茱萸／山薬／沢瀉／茯苓／牡丹皮／桂枝／附子

## 文献報告

### 【抗炎症・鎮痛】

Anti-inflammatory and analgesic effects of the aqueous extract of corni fructus in murine RAW 264.7 macrophage cells.

J Med Food. 2009, 12, 788-95

### 【認知改善】

Cognitive-enhancing activity of loganin isolated from *Cornus officinalis* in scopolamine-induced amnesic mice.

Arch Pharm Res. 2009, 32, 677-83

### 【美白】

Inhibitory effects of plant extracts on tyrosinase, L-DOPA oxidation, and melanin synthesis.

J Toxicol Environ Health A. 2007, 70, 393-407

※参考文献：「生薬単」「漢方マニュアル」「漢方実用大事典」「日本薬局方」「和漢薬の事典」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力  
**福田龍株式会社**

(お問い合わせ) 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11  
TEL: 06-6364-5861 FAX: 06-6364-6562  
URL: www.fukudaryu.co.jp